

## ◆先輩からのアドバイス◆

### 先行研究の大切さ

卒業論文やレポートの執筆にあたって、必ずした方がよいのが「先行研究の読み込み」です。「先行研究」とは、その名の通り「先に行われた研究」です。なぜ先行研究を読み込むことが大切なのでしょう？理由は、大きく3つあります。

(1)自分が取り組もうとしている研究がすでに行われていないか確認するため。

すでに研究蓄積のあるテーマについて執筆することは、相当な注意が必要です。すでに答えが出ていることを繰り返し論文にまとめる必要はありませんし、「あ、この人は先行研究をきちんと読んでいないんだな」という評価に繋がる恐れもあります。

(2)すでに明らかになっていること、明らかになっていないことを確認するため。

研究蓄積のあるテーマでも、まだ明らかになっていないことがある場合が多いです。その部分を研究して、論文にすることは十分価値があります。自分の研究が、その分野の中でどう位置付けられるのか、つまり、自分の論文のオリジナリティを示すためにも、まずは先行研究を十分に調査しましょう。

(3)方法論を学ぶため。

何の知識も持たずに研究を始めると、右も左も分からない状態で戸惑ってしまうかと思います。先行研究を読み込むことで、他の研究者がどのように調査を行なったのか、どのように分析したのかなど、参考になる場合があります。

自身の研究に取り組む時間は有限です。先行研究をうまく活用しながら、研究を深めていってください。

(人文社会科学研究科 M2)